公益財団法人北海道農業公社

令和８年度　第２回入札監視委員会審議概要

開催日　　令和８年１０月１６日（金）

場　所　　公益財団法人北海道農業公社　５階会議室

委員長　　伊藤　隆道　（弁護士）

委　員　　太田　武司　（公認会計士、税理士）

委　員　　長澤　徹明　（北海道大学名誉教授）

議事等

１　報告事項

（１）令和７年度発注工事等審議結果について

（２）令和８年度現地調査について

（３）令和８年度上期（４月～９月）入札執行状況について

（４）令和８年度上期（４月～９月）入札結果に関する抽出案件について

２　審議事項

（１）令和８年度上期（４月～９月）に関する抽出案件の審議について

【総件数６件】

○建設工事【制限付一般競争入札】

ア 公社営農場リース事業　07 鶴居地区 第 52 工区

イ 公社営農場リース事業　07 滝上地区 第 52 工区

ウ 公社営農場リース事業　07 鶴居地区 第 53 工区

○委託業務【指名競争入札】

ア 公社営農場リース事業　07 鶴居地区 第 52 委託

イ 公社営農場リース事業　07 浜頓別地区 第 52 委託

ウ 公社営農場リース事業　07 滝上地区 第 52 委託

【審議概要】

委員からの意見・質問等、それに対する回答・説明等の概要は次のとおり。

委員からの意見・質問等	回答・説明等
○制限付一般競争入札（建設工事） （建築Ｃ等級工事）	
・この工事は畜舎の改修工事であるが、入札参加者２者の入札参加資格要件である同種・同規模の施工実績について、落札者の実績は中学校校舎の増改築工事であり、もう１者は畜舎の建築工事である。この場合、落札者は、当該要件を満たしていると判断されるのか。	・制限付一般競争入札実施要領に関する取扱い（入札説明書別記説明）では、建築物の改修工事の場合、「本工事と同種で、かつ、おおむね同規模と認められる工事は、建築工事（新築、改築又は改修工事）に係る元請としての施工実績とする」と規定されています。本件は建築物の改修工事に該当することから、当該規定に基づき、施工対象が畜舎であることまでは求められず、中学校校舎の増改築工事の施工実績であっても、類似工事の要件を満たすものと判断されます。
・入札参加資格要件を満たしていれば、価格が安い方が落札するということか。	・はい。そのとおりです。
・近年、落札率が高い工事が多い中、この工事は 88%とかなり低い落札率であり、低入札価格調査の対象となっている。仮に複数の入札者があり、次順位者が低入札価格調査基準価格を上回っている場合は、どのような取扱いとなるのか。	・低入札価格調査の対象者に対して調査を実施し、契約履行が適正に行われると認められた場合は、当該調査対象者を落札者として決定することになります。

注）一部重複する確認事項等については除くものとする。